

2020年度 期末決算説明会

2021年6月2日

【証券コード 4401】



2020年度 決算説明

通期

2020年4月1日～2021年3月31日

代表取締役社長 城詰 秀尊

- 1. 2020年度 連結業績 … P3
- 2. 2021年度 連結業績予想 … P14
- 3. ご参考 … P20

A decorative border composed of various geometric shapes in red and blue, including squares, triangles, circles, and rectangles, arranged along the top, bottom, and sides of the page.

1. 2020年度 連結業績

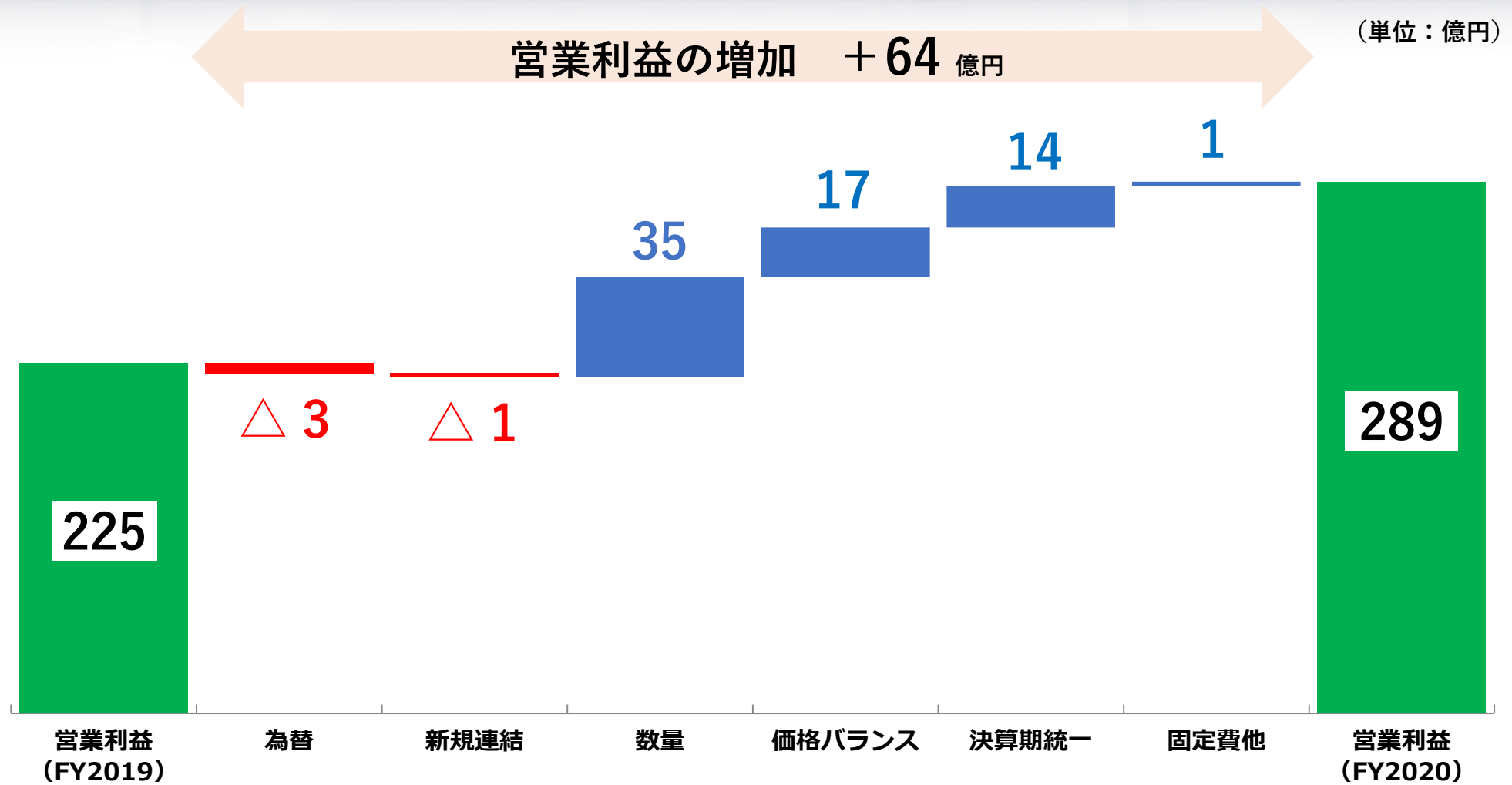
2020年度 連結業績の概要

(単位：億円)

	2019年度	2020年度	増減	増減率 (%)
売上高	3,041	過去最高更新 3,270	229	7.5
営業利益	225	過去最高更新 289	64	28.7
経常利益	219	過去最高更新 292	72	33.2
当期利益	152	164	12	7.9
1株利益	147.7円	159.0円	11.3円	

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

営業利益の増減分析



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

決算期統一の影響

グループ経営管理 の高度化

- 海外連結子会社10社の決算期を「12月末」から「3月末」に変更。
- 2020年度は、当該10社の15カ月間の実績を連結業績に算入。

(単位：億円)

	影響額
売上高	252
営業利益	16

最も影響があったセグメント：樹脂添加剤

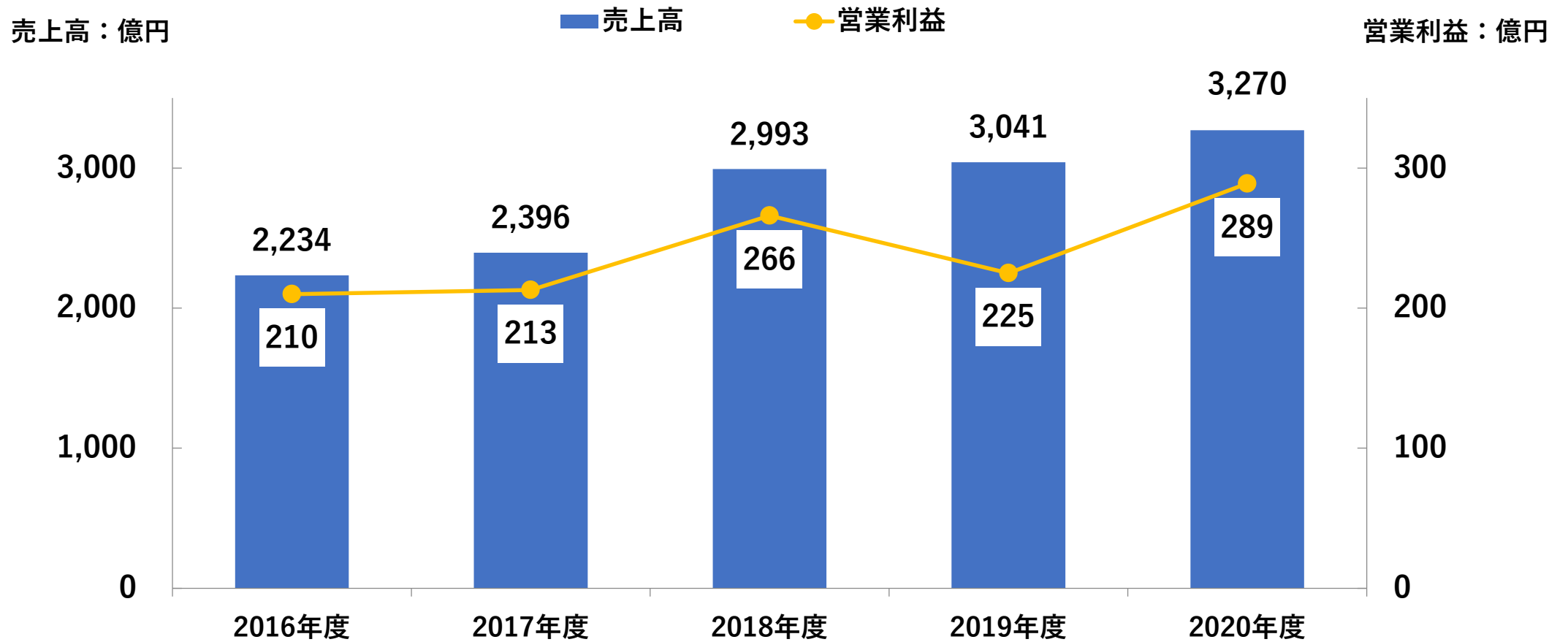
	樹脂添加剤	情報・電子	機能化学品	食品
売上高	198	9	26	17
営業利益	13	0	1	0

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 決算期統一の対象会社10社はP33~P34を参照

注3) 2019年度は海外連結子会社4社の決算期を3月末に変更(影響額：売上高32億円、営業利益2億円)

連結業績推移



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

2020年度 連結業績（セグメント別）

（単位：億円）

	2019年度	2020年度	増減	増減率（%）
売上高	3,041	3,270	229	7.5
化学品	1,641	1,758	116	7.1
樹脂添加剤	821	938	116	14.2
情報・電子化学品	264	297	32	12.4
機能化学品	556	522	△33	△6.0
食品	710	700	△9	△1.4
ライフサイエンス	604	714	110	18.3
その他	85	97	11	13.9
営業利益	225	289	64	28.7
化学品	175	203	28	16.1
樹脂添加剤	66	75	8	13.4
情報・電子化学品	59	76	16	27.6
機能化学品	49	52	2	5.7
食品	15	13	△1	△11.1
ライフサイエンス	26	60	34	130.4
その他	7	11	3	50.2

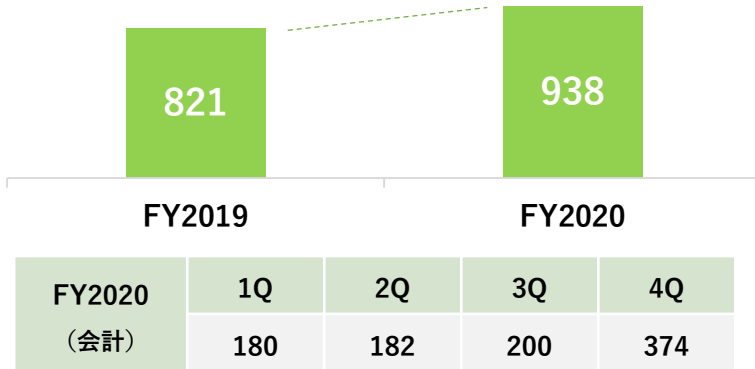
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

化学品事業（樹脂添加剤）

◆ 売上高

（単位：億円）

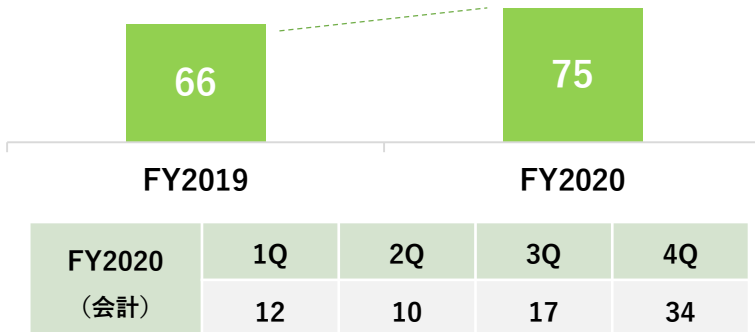
14.2%



◆ 営業利益

（単位：億円）

13.4%



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・第3四半期以降、自動車生産が急回復
- ・テレワークの広がりによりパソコン需要が拡大

◆ 自動車

低調 核剤、光安定剤、ゴム用可塑剤

◆ 建 材

堅調 塩ビ用安定剤

◆ 食品包装・医療

堅調 透明化剤

◆ プラスチック製品全般

低調 酸化防止剤

◆ 家電（筐体）

好調 エンジニアリングプラスチック用難燃剤

営業利益の主な要因（対前期）

決算期統一
13億円

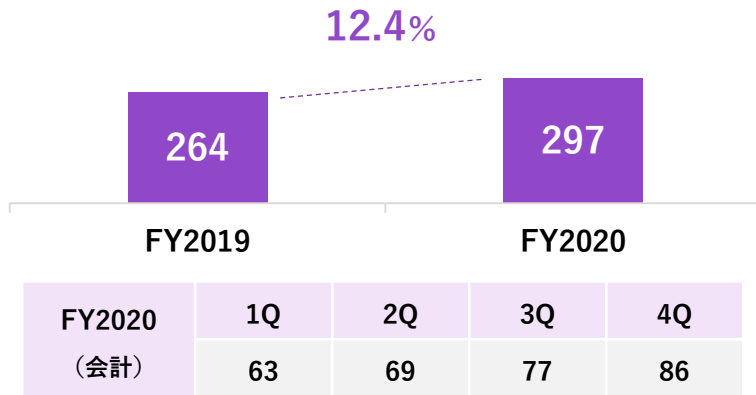
数 量
△ 5億円

価格バランス
4億円

化学品事業（情報・電子化学品）

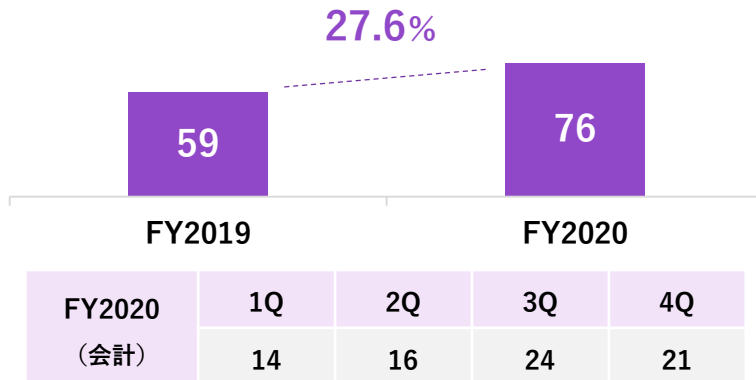
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・ 5G通信はじめ半導体需要が旺盛、EUV露光による半導体の微細化が加速
- ・ ライフスタイルの変化に伴う液晶・有機ELパネルの需要増

◆ 半導体

好調

リソグラフィ用途 光酸発生剤
先端DRAM向け 高誘電材料（新製品）

堅調

NAND向け 製品

◆ ディ스플레이

好調

光学フィルム向け 光硬化樹脂
カラーフィルター向け 光重合開始剤
ディスプレイ用 エッチング薬液

営業利益の主な要因（対前期）

数量

19億円

価格バランス

△ 3億円

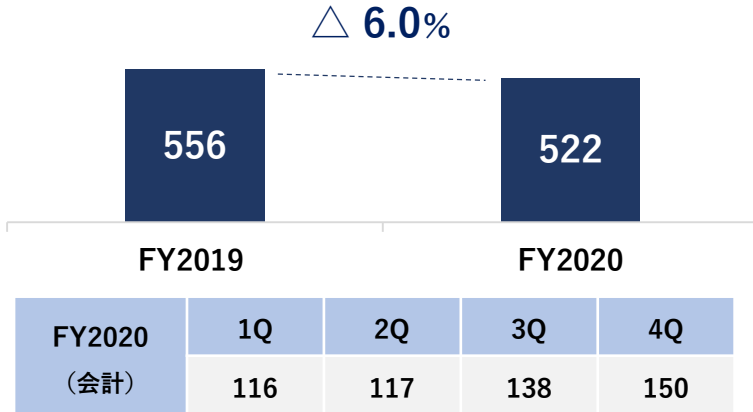
固定費他

2億円

化学品事業（機能化学品）

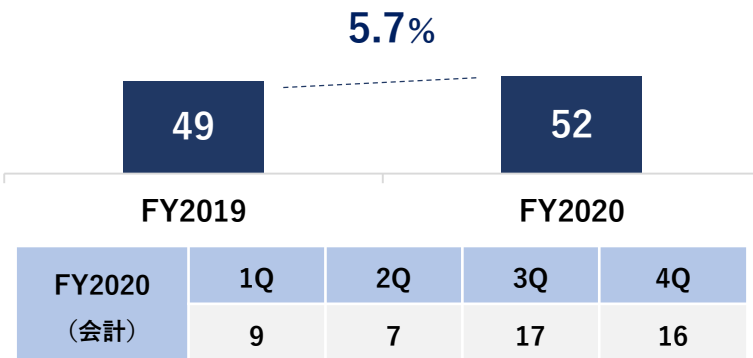
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・第3四半期以降の自動車生産の急回復と一般工業向けの需要が持ち直し
- ・インバウンド需要や外食産業向け需要が減少

◆ 自動車

低調

エンジンオイル用潤滑油添加剤、
特殊エポキシ樹脂、エポキシ樹脂接着剤

◆ 一般工業向け薬品

好調

プロピレングリコール類

低調

化粧品、洗浄剤向け界面活性剤

営業利益の主な要因（対前期）

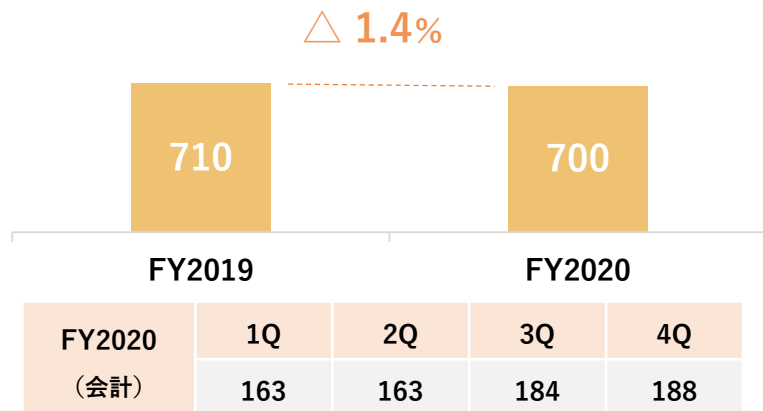
価格バランス
11億円

固定費他
△ 5億円

数量
△ 1億円

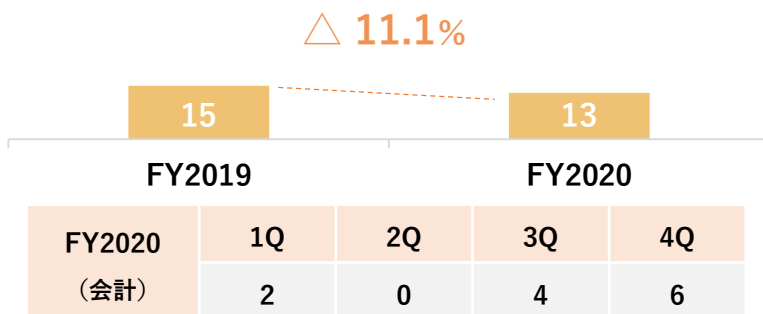
◆ 売上高

(単位：億円)



◆ 営業利益

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前期)

- ・ 国内はコンビニ向けが低調も、まとめ買いや内食需要により底堅く推移
- ・ 中国・東南アジアは第3四半期末にかけて需要が回復

◆ 製パン、製菓

- 低調** マーガリン、ショートニング類
- 伸長** 練込用マーガリン「マーベラス」

◆ 土産菓子

- 低調** マーガリン、ショートニング類、フィリング類

◆ 洋菓子・デザート

- 好調** ホイップクリーム

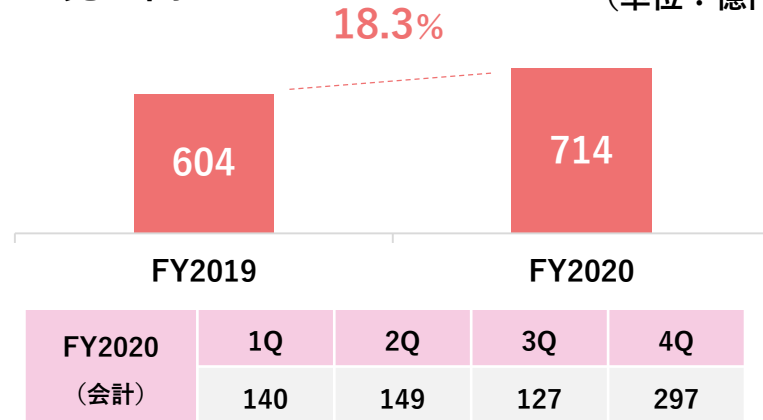
営業利益の主な要因 (対前期)



ライフサイエンス事業（日本農薬）

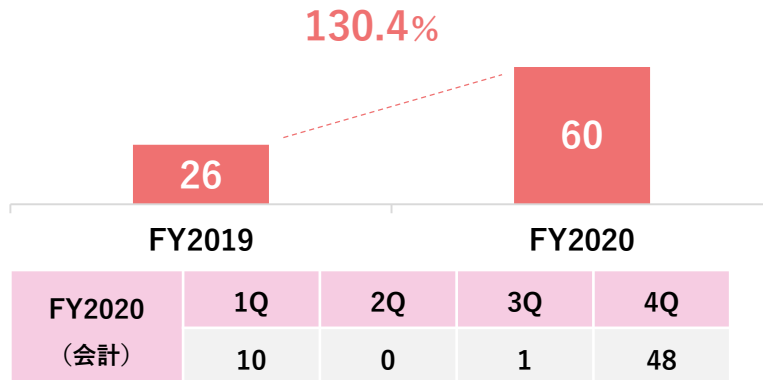
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前期）

- ・国内外での農薬販売の拡大、北米では落花生の作付面積拡大で殺菌剤の需要が拡大

◆ 農薬

好調 国内、北米、欧州、インド

低調 ブラジル

◆ 医薬品

好調 爪白癬分野
外用抗真菌剤「ルリコナゾール」

営業利益の主な要因（対前期）

数量
22 億円

固定費他
6 億円

新規連結
3 億円

A decorative border consisting of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged along the top, bottom, and sides of the page.

2. 2021年度 連結業績予想

世界経済とCOVID-19の事業影響

世界経済

先進国の財政支援策やワクチン接種の進展により世界経済は緩やかな回復基調で推移

当社販売動向（見通し）

セグメント	マーケット	当社販売動向（見通し）		関連事業・製品
		2020年度 FY19→FY20	2021年度 FY20→FY21	
化学品	自動車、建材			樹脂添加剤（添加剤、可塑剤、塩ビ用安定剤） 機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、 塗料用添加剤、一般工業用薬剤）
	手洗い・消毒用品			機能化学品（界面活性剤）
	化粧品			機能化学品（化粧品原料、工業薬品）
	電子デバイス（パソコン・テレビ）			情報・電子化学品（光硬化樹脂、光重合開始剤、 半導体材料）
食品	観光・外食産業（土産菓子）			食品（マーガリン、ショートニング、フィリング）
	巣ごもり需要（食パン・大袋菓子）			食品（マーガリン、ショートニング）
ライフサイエンス	農業			農薬（水稲用殺虫剤・殺菌剤、園芸用殺虫剤・殺菌剤、 除草剤）

2021年度 連結業績予想①

(単位：億円)

	2021年度			2020年度 実績	増減	増減率 (%)
	上期 (予想)	下期 (予想)	通期 (予想)			
売上高	1,530	1,760	3,290	3,270	19	0.6
営業利益	98	158	256	289	△ 33	△ 11.7
経常利益	99	161	260	292	△ 32	△ 11.2
当期利益	67	97	164	164	△ 0	△ 0.1
1株利益 (円/株)	64.9円	93.9円	158.8円	159.0円	△ 0.2円	
配当金 (円/株)	25円	25円	50円	48円	2円	

		2021年度上期の前提	2020年度実績
		為替	円/\$
	円/€	125.00	123.70
ナフサ	円/KL	36,000	31,325

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

2021年度 連結業績予想②

マイナス要因

■ 決算期統一の反動減

業績取り込み
(海外連結子会社10社)

15 カ月分 ▶ 12 カ月分

■ ライフサイエンス事業の減益

日本農薬の業績見通し
(営業利益：対前年 △ 28億円の減益)

- ・ 販管費の増加、
- ・ ノウハウ技術料の減少等

■ 原材料価格の高騰

樹脂添加剤

機能化学品

食品

プラス要因 競争優位製品の拡販

自動車

- 車体軽量化

樹脂添加剤

高性能核剤

- CO₂低減・省エネ (エンジンオイル)

機能化学品

潤滑油添加剤

製パン・製菓

- 冷凍・冷蔵パン (Eコマース・買い置き)

食品

機能性練込用マーガリン

半導体

- 半導体メモリの高速化・高容量化

情報・電子化学品

高誘電材料

- 先端フォトリソグラフィ (EUV・ArF)

情報・電子化学品

光酸発生剤

農薬

- 日本

ライフサイエンス

コルテバ社 農薬製品の販売

(2021年5月：販売契約締結、2021年10月：販売開始)

2021年度 連結業績予想（セグメント別）

（単位：億円）

	上期予想 (a)	下期予想 (b)	通期予想 (a)+(b)	前年度実績 (c)	増減 (a)+(b)-(c)	増減率 (%)
売上高	1,530	1,760	3,290	3,270	19	0.6
化学品	855	889	1,744	1,758	△ 14	△ 0.8
樹脂添加剤	433	454	887	938	△ 51	△ 5.5
情報・電子化学品	161	173	334	297	36	12.4
機能化学品	261	262	523	522	0	0.0
食品	356	379	735	700	34	4.9
ライフサイエンス	284	453	737	714	22	3.1
その他	35	39	74	97	△ 23	△ 24.0
営業利益	98	158	256	289	△ 33	△ 11.7
化学品	96	110	206	203	2	1.2
樹脂添加剤	33	36	69	75	△ 6	△ 8.1
情報・電子化学品	44	50	94	76	17	23.0
機能化学品	19	24	43	52	△ 9	△ 17.3
食品	4	10	14	13	0	0.2
ライフサイエンス	▲ 4	35	31	60	△ 30	△ 48.7
その他	2	3	5	11	△ 6	△ 58.1

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

2021年4月1日

次世代育成支援・女性活躍推進行動計画を策定（更新）

- 計画期間 **5** 年間
(2021年4月1日～2026年3月31日)

目標1：管理職に占める女性比率を5%以上にする。（女性活躍推進）
目標2：仕事と子育ての両立を目指し、柔軟な働き方を実現する。（女性活躍推進、次世代育成支援）
目標3：男性の育児休業取得者を年間10人以上にする。（女性活躍推進、次世代育成支援）

2021年4月6日

国連「グローバル・コンパクト」に署名

- ・ 国連「グローバル・コンパクト」の参加企業として登録。
- ・ 「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入。
▶ 「人権の保護」「不当な労働の排除」「環境への対応」「腐敗の防止」に関わる
“国連「グローバル・コンパクト」10原則”に賛同し、その実現に向けて努力を継続



2021年6月18日
(予定)

監査等委員会設置会社への移行

- ・ 定時株主総会での承認を前提として取締役会にて決議（5月13日）。
- ・ 定款変更について株主の皆様にご承認をいただき、監査等委員会設置会社に移行する予定。

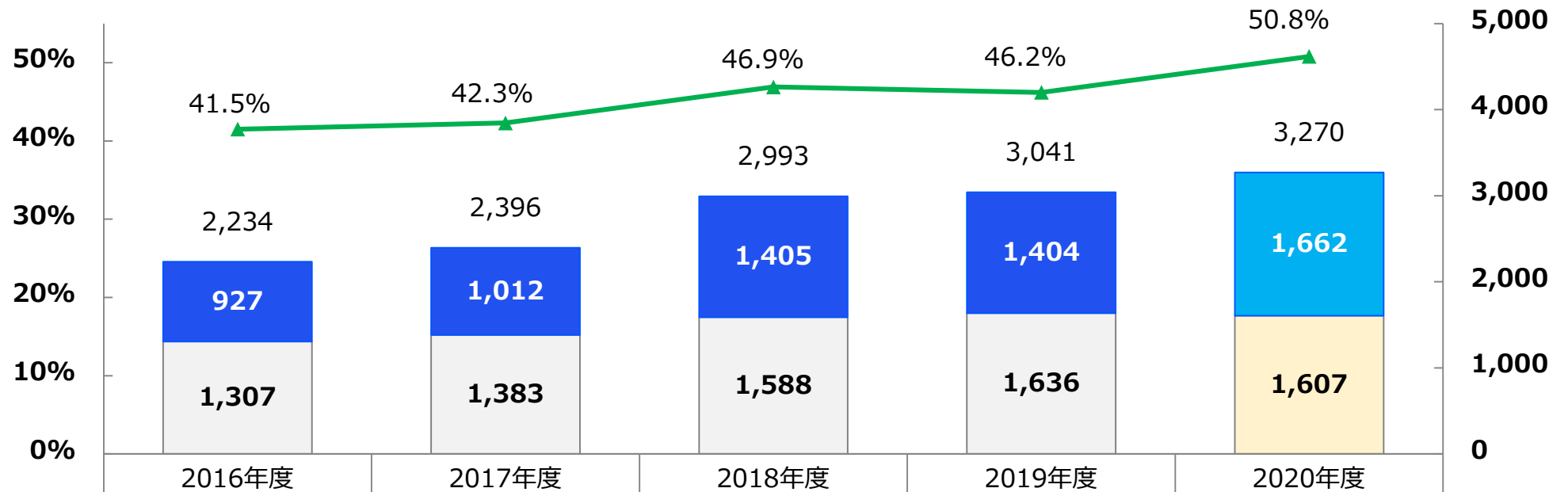
独立社外取締役の人数・比率（予定）

2021年3月末時点：2人（18.2%） 移行後：6人（35.3%）

3. ご参考

海外売上高（ご参考）

（単位：億円）



■ 海外売上高	927	1,012	1,405	1,404	1,662
■ 国内売上高	1,307	1,383	1,588	1,636	1,607
▲ 海外売上高比率	41.5%	42.3%	46.9%	46.2%	50.8%
売上高	2,234	2,396	2,993	3,041	3,270

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

2020年度

決算説明補足資料

取締役執行役員 志賀 洋二

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

1 連結貸借対照表

科目	前連結会計年度 (2020.3.31現在)	当連結会計年度 (2021.3.31現在)	前期末比 増減
資産の部			
流動資産 ①	2,276	2,555	278
固定資産	1,818	1,821	3
有形固定資産	1,132	1,189	56
無形固定資産	163	161	△ 2
投資その他の資産	522	470	△ 51
資産合計	4,094	4,376	282
負債の部			
流動負債 ②	927	1,072	145
固定負債	661	588	△ 72
負債合計	1,588	1,661	73
純資産の部			
株主資本	2,014	2,120	106
資本金	229	229	-
資本剰余金	199	200	0
利益剰余金	1,588	1,694	105
自己株式	△ 4	△ 4	0
その他の包括利益累計額	88	159	71
その他有価証券評価差額金	65	99	33
土地再評価差額金	42	42	-
為替換算調整勘定	1	33	32
退職給付に係る調整累計額	△ 20	△ 15	5
非支配株主持分	403	434	30
純資産合計 ③	2,506	2,714	208
負債及び純資産合計	4,094	4,376	282

(単位：億円)

POINT①

流動資産合計の増加	278億円
現金及び預金の増加	214億円

POINT②

流動負債の増加	145億円
支払手形及び買掛金の増加	41億円

POINT③

純資産合計の増加	208億円
利益剰余金の増加	105億円

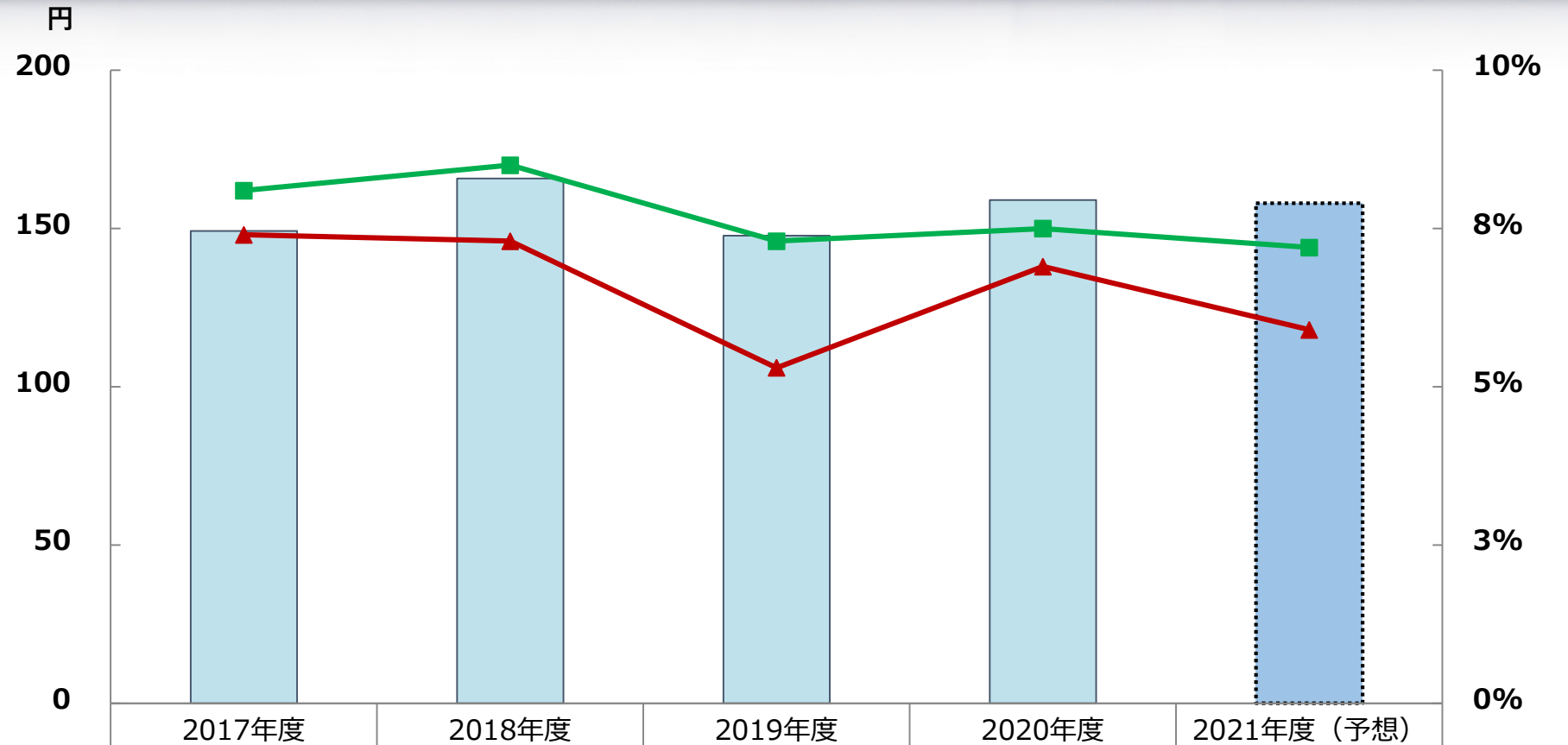
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

1-2 キャッシュフロー計算書 (要約)

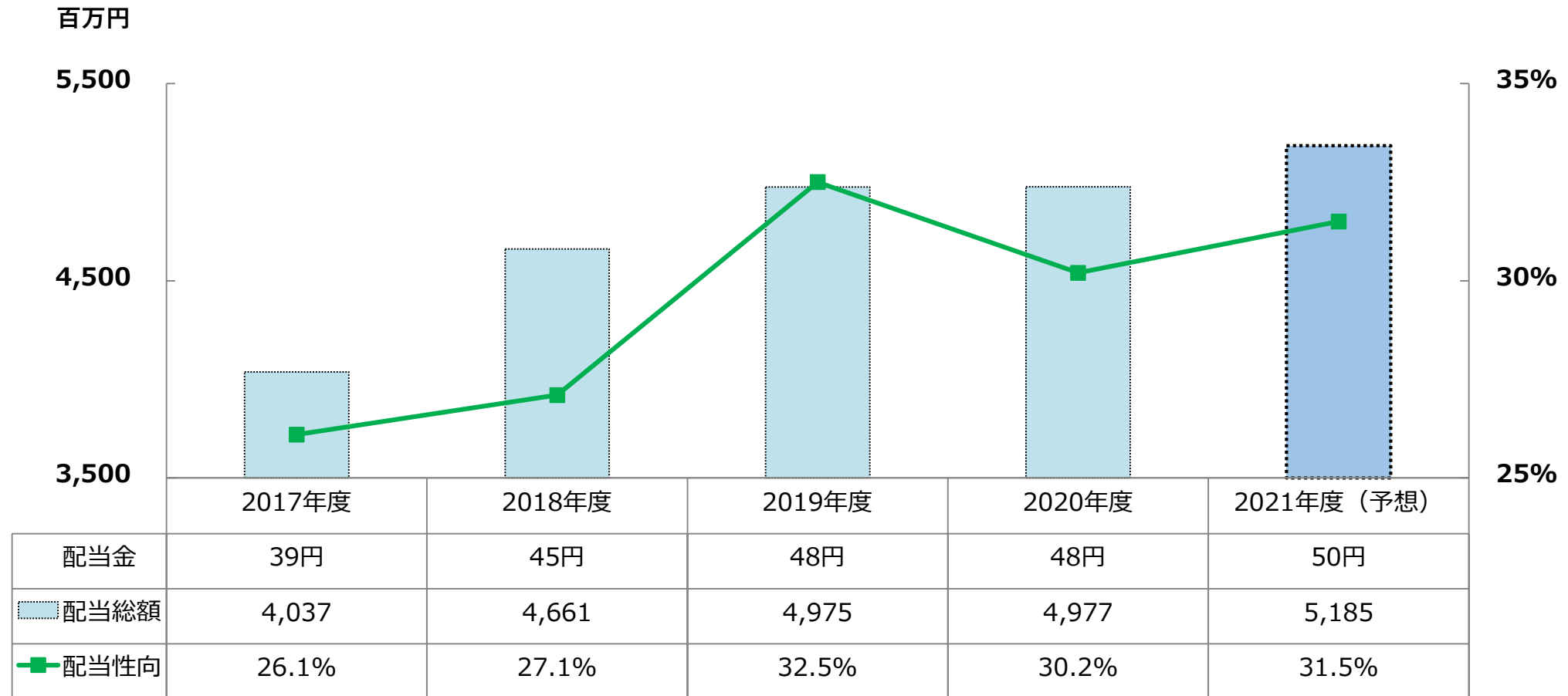
(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,398	36,872
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,228	△ 14,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,496	△ 6,551
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 290	1,119
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,383	17,250
現金及び現金同等物の期首残高	56,504	60,888
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	3,982
現金及び現金同等物の期末残高	60,888	82,121

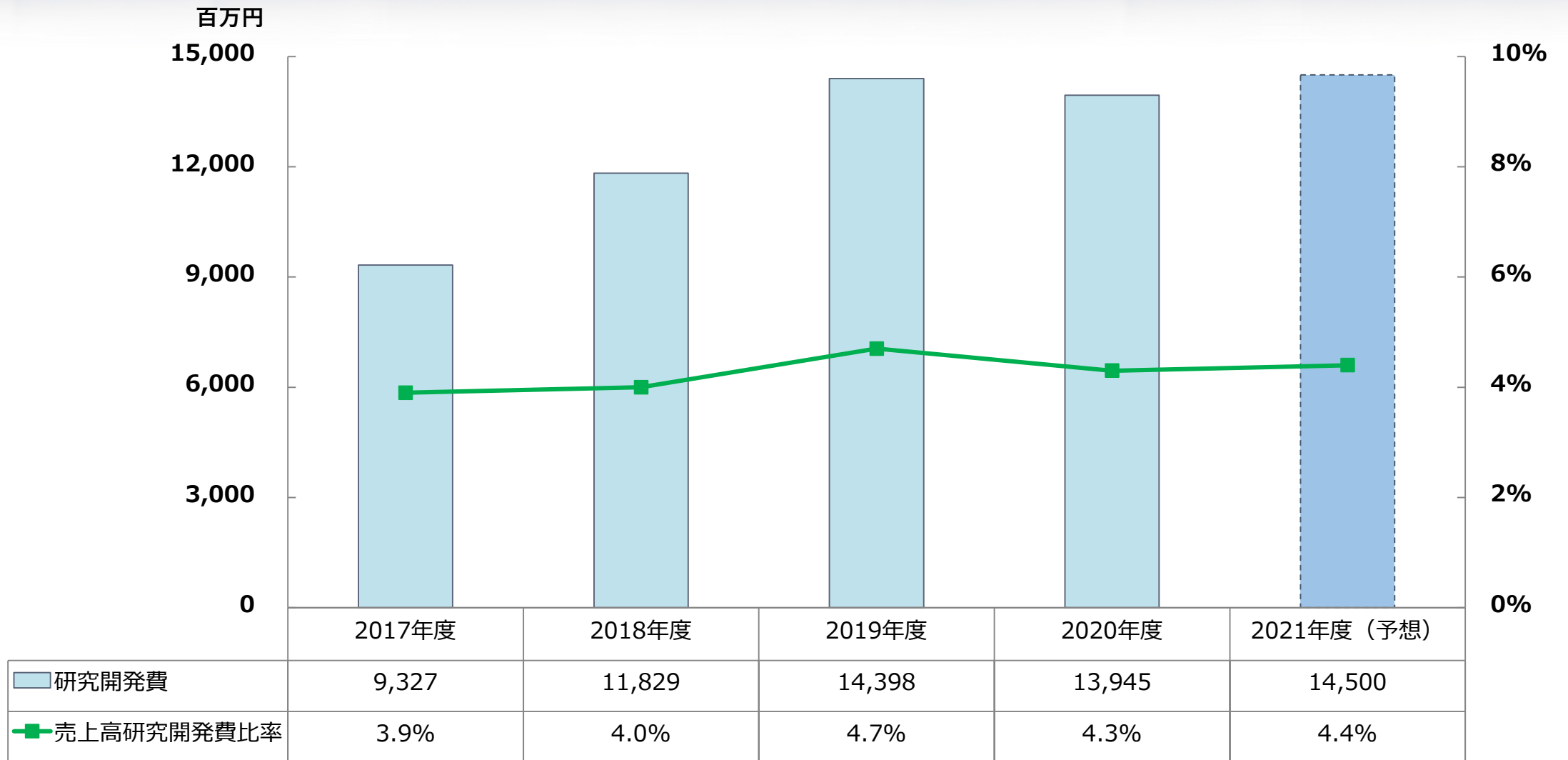
注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示



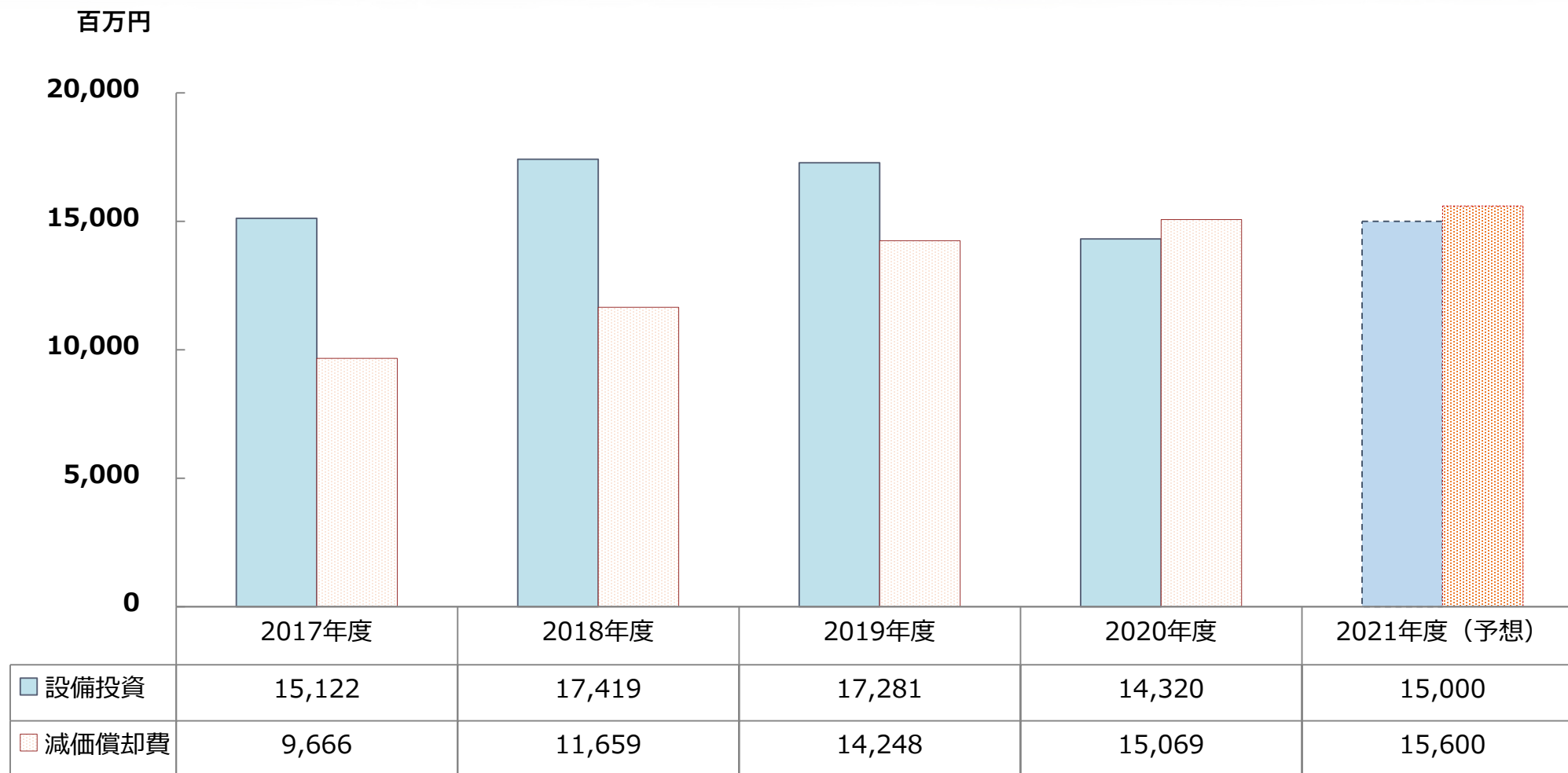
■ EPS (1株当り当期純利益)	149.2円	165.8円	147.7円	159.0円	158.8円
■ ROE (自己資本当期純利益率)	8.1%	8.5%	7.3%	7.5%	7.2%
▲ ROA (総資産経常利益率)	7.4%	7.3%	5.3%	6.9%	5.9%



注) 配当総額は百万円未満を切り捨てて表示

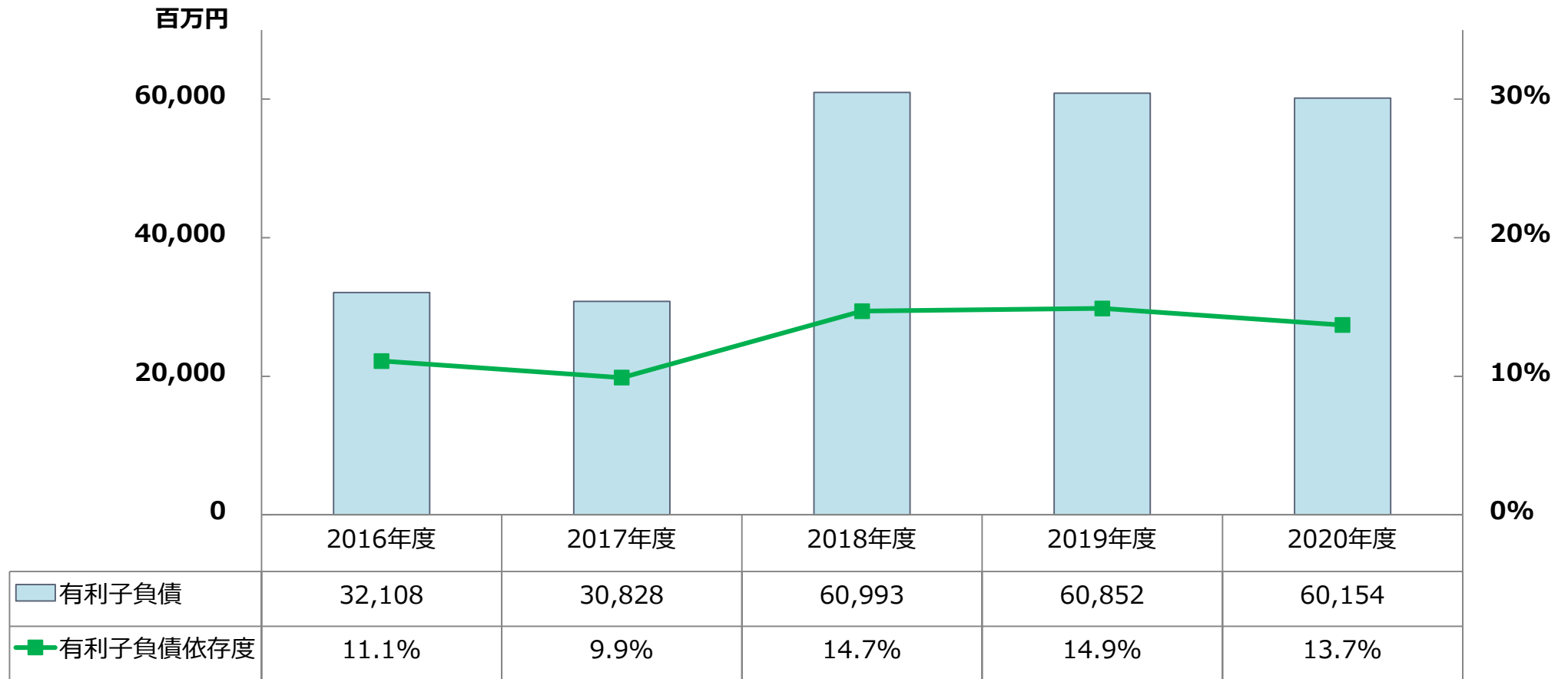


注) 研究開発費は百万円未満を切り捨てて表示



注) 設備投資、減価償却費は百万円未満を切り捨てて表示

2-5 有利子負債



注) 有利子負債は百万円未満を切り捨てて表示

3-1 単独・連結子会社の決算概要 (2020年度)

■ 単独
■ 連結

(単位：億円)

単独決算				
	2019年度	2020年度	増減	増減率(%)
売上高	1,286	1,262	△ 23	△ 1.8
営業利益	99	120	20	20.3
経常利益	131	161	30	22.8
当期純利益	118	123	4	4.2
1株当たり純利益	114.5	119.2		

国内 (11社)				
	2019年度	2020年度	増減	増減率(%)
売上高	901	840	△ 60	△ 6.7
営業利益	15	14	△ 1	△ 8.6

日本農薬 (11社)				
	2019年度	2020年度	増減	増減率(%)
売上高	604	715	111	18.4
営業利益	34	69	35	105.1

海外 (18社)				
	2019年度	2020年度	増減	増減率(%)
売上高	1,364	1,564	200	14.7
営業利益	92	96	3	3.7

連結調整 (消去他)		
	2019年度	2020年度
売上高	△ 1,114	△ 1,112
営業利益	△ 17	△ 10

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

3-2 連結子会社概要（国内16社①）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
化学品	ADEKAケミカルサプライ(株)	104百万円	100.00 (間接所有5.57)	化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売
化学品	ADEKAクリーンエイド(株)	140百万円	100.00	業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売
化学品	オキシラン化学(株)	600百万円	51.00	エポキシ系可塑剤等の製造、販売
食品	ADEKA食品販売(株)	42百万円	100.00	製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売
食品	(株)ヨンゴー	18百万円	92.64	製菓・製パン業務用資材の卸売
食品	ADEKAファインフーズ(株)	50百万円	100.00	マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造、販売
食品	上原食品工業(株)	70百万円	100.00	フラワーペースト、餡類及びレトルト、調理食品の製造、販売
食品	(株)クラウン	10百万円	100.00	油脂類、製粉、香料など食品材料及び加工食品などの卸売

3-2 連結子会社概要（国内16社②）

セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
ライフサイエンス	日本農薬(株)	14,939百万円	51.00	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料などの製造、販売
ライフサイエンス	(株)ニチノー緑化	160百万円	100.00 (間接所有100.00)	ゴルフ場用・家庭園芸用・緑化用薬剤の販売、芝・芝関連資材の販売、造園・芝生地的设计・施工など
ライフサイエンス	(株)ニチノーサービス	3,400百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬等の受託製造及び製造販売業、農薬等の保管・配送業務の請負、圃場・栽培管理の請負、不動産の管理業務など
ライフサイエンス	日本エコテック(株)	20百万円	100.00 (間接所有100.00)	農薬残留分析、化学物質の安全性試験など
ライフサイエンス	(株)アグリマート	50百万円	100.00 (間接所有100.00)	白蟻防除資材、防疫用殺虫剤等の販売など
その他	A D E K A 物流(株)	50百万円	100.00	当社物流の総元請、倉庫業、車輛等のリース
その他	A D E K A 総合設備(株)	130百万円	100.00	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス
その他	A D E K A ライフクリエイト(株)	65百万円	100.00 (間接所有20.00)	不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営

3-3 連結子会社概要（海外24社①）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
米国	化学品	ADEKA USA CORP. ◎	100万USD	100.00	化学製品の販売
米国	化学品	AMFINE CHEMICAL CORP. ◎	1,600万USD	60.00	樹脂添加剤の製造、販売
米国	化学品	AM STABILIZERS CORP. ◎	850万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
米国	ライフサイエンス	NICHINO AMERICA, INC.	70万USD	100.00 (間接所有100.00)	米国における農薬の販売、普及、開発、登録など
イギリス	ライフサイエンス	NICHINO EUROPE CO.,LTD ●	3万£	100.00 (間接所有100.00)	欧州における農薬の製造、販売など
ブラジル	ライフサイエンス	SIPCAM NICHINO BRASIL S.A.	22,389万BRL	50.00 (間接所有50.00)	ブラジルにおける農薬の製造、販売など
ドイツ	化学品	ADEKA EUROPE GMBH	50万EUR	100.00	化学製品の販売
フランス	化学品	ADEKA POLYMER ADDITIVES EUROPE SAS	300万EUR	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤の製造、販売
中国	化学品	艾迪科（中国）投資有限公司 ◎	3,100万USD	100.00	化学製品の販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（上海）有限公司	2,050万USD	100.00	樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（常熟）有限公司 ◎	2,154万USD	50.00	樹脂添加剤の製造、販売
中国	食品	艾迪科食品（常熟）有限公司 ◎	2,300万USD	70.00	加工油脂、加工食品の製造、販売
中国	化学品	艾迪科精細化工（浙江）有限公司 ●◎	3,000万USD	100.00 (間接所有100.00)	樹脂添加剤など化学製品の製造、販売

注) ●は2020年度から連結の範囲に追加、◎は2020年度に決算期変更

3-3 連結子会社概要（海外24社②）

国名	セグメント	連結子会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
台湾	化学品	長江化学股份有限公司 ◎	3,000万NTD	50.50	樹脂添加剤及び可塑剤等の製造、販売
台湾	化学品	台湾艾迪科精密化学股份有限公司	2億NTD	100.00	化学製品の製造、販売
台湾	ライフサイエンス	日佳農葯股份有限公司	4,000万NTD	57.00 (間接所有57.00)	農薬の製造、販売
インド	ライフサイエンス	NICHINO INDIA PVT. LTD.	385万INR	100.00 (間接所有100.00)	インドにおける農薬の販売、製造、輸出入、普及、開発など
インド	ライフサイエンス	NICHINO CHEMICAL INDIA PVT. LTD.	1,050万INR	100.00 (間接所有100.00)	インドにおける農薬の製造、販売など
韓国	化学品	ADEKA KOREA CORP.	150億WON	100.00	化学製品等の製造、販売
タイ	化学品	ADEKA FINE CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD. ◎	3億5,000万THB	81.00	化学製品の製造、販売
シンガポール	化学品	ADEKA (ASIA) PTE.LTD.	80万USD	100.00	化学製品の販売
シンガポール	食品	ADEKA (SINGAPORE) PTE.LTD.	800万SGD	90.00	加工油脂、冷凍パイ生地及び関連食品の製造、販売
マレーシア	食品	ADEKA FOODS (ASIA) SDN.BHD.	9,000万MYR	60.00	加工油脂の製造、販売
UAE	化学品	ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC ●◎	4,546万AED	49.00	樹脂添加剤の製造・販売、化学品等の販売

注) ●は2020年度から連結の範囲に追加、◎は2020年度に決算期変更

3-4 持分法適用会社概要

持分法適用会社	資本金	出資比率(%)	事業内容
(株)コープクリーン	80百万円	46.88	石鹼、洗剤等の開発、販売
昭和興産(株)	550百万円	21.78	合成樹脂、化学品、産業資材、情報電材、環境関連製品の販売
AGRICULTURAL CHEMICALS (MALAYSIA) SDN. BHD.	205万MYR	24.18 (間接所有24.18)	マレーシアにおける農薬の製造、販売
SIPCAM EUROPE S.P.A.	3,694万EUR	20.00 (間接所有20.00)	欧州における農薬の製造、販売
<u>NICHINO VIETNAM CO.,LTD</u>	226億8,000万VND	100.00 (間接所有100.00)	ベトナムにおける農薬の製造、販売

注) 下線は2020年度から持分法適用範囲に追加

3 事業区分別主力製品

事業区分		主要製品	
報告セグメント	化学品事業	樹脂添加剤	ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他
		情報・電子化学品	高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他
		機能化学品	エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、その他
	食品事業	マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、ホイップクリーム、練込用クリーム、フィリング類、冷凍パイ生地、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他	
	ライフサイエンス事業	農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料、その他	
その他	設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他		

業績予想・事業計画に関する注意事項

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。